



N I J I

暑い夏に負けないぞ！ 「平和の杜」納涼祭



今年の納涼祭は、「暑い夏でも涼しくとにかく楽しもう！」を目標に『涼』をテーマにしました。

初参加の私は、緊張と興奮で眠れないまま納涼祭当日をむかえましたが、オープニングパフォーマンスの「ノーリミット」が披露されると一気にお祭りムードとなりました。なによりも踊りが上手な職員にまじって力士が出てきたり、金髪のお姉さん？が踊ったりして、気が付いたら緊張はなくなり楽しい気分になりました。



また、納涼祭後半では、ボランティアによるフラダンスや『ずしゅういさり びりょうらんかい豆州漁火繚乱會』によるソーラン節やよさこい踊りが披露され、職員、入居者一緒になって楽しむ姿に歓声が湧きました。特にフィナーレの



「フォーチュンクッキー」では、入居者も踊りの輪に参加され、まさに会場一体となって楽しむことができました。私は今から来年の納涼祭が楽しみです。

人格を尊重し「生きる喜び」「生きる自由」「生きる希望」を創ります





夏の納涼祭週間



今年もたくさんのボランティアの方々が来て下さり、納涼祭週間を大いに盛り上げてくださいました。入居者、デイサービスご利用者共に多くの方が集まり、毎日変わる演目を楽しみました。





伊東灘子保存会

平成28年9月21日（水）、心配していた台風16号の影響もなく、無事に『敬老会／感謝の集い』が行われました。

今年には2名の入居者が、めでたく米寿のお祝いを迎えました。恒例になった職員からの手紙の朗読では、感極まって涙ぐむシーンも見られ、あらためて人生の節目を祝う喜びを感じました。

昨年からの、『敬老会』と合同で執り行うことになった『感謝の集い』では、日頃、礼拝でお世話になっている教会の牧師や「俳句の会」「わの会」と言ったボランティアの方々もお呼びし、記念品と感謝の言葉を送りました。入居者を代表して感謝の言葉を伝えてくれた山本七枝さんも緊張でガチガチでしたが、頑張って最後までメッセー

ジを読み上げてくれました。

また、前日までは台風の接近で開催が危ぶまれていた「伊東灘子保存会」の演奏も行われました。

た。太鼓と観覧席の距離が近いこともあり、特に最前列に座られていた方々は、迫力ある太鼓の演奏に圧倒され、思わず体のけ反るほどでした。

敬老会終盤では、施設での思い出を振り返るスライド写真を観覧し、会場からは自然と拍手が起こり、和やかな時間を過ごすことができました。

来年の『敬老会／感謝の集い』も楽しみにしてください。

福祉用具の紹介

今号は、同じ歩行補助具である「杖」よりも安定感を得られる「歩行器」「歩行車」「シルバーカー」を紹介します。それぞれ使用目的、使用方法が違います。福祉用具専門相談員のアドバイスを元に自分に合った歩行補助具を選んでください。

歩行器

フレームの足先に滑り止めのゴムが付いた歩行補助具で、屋内専用ですが、使用には筋力が必要です。



歩行車

フレームの足先に車輪が付いた歩行補助具で、屋内で使用しますが、車輪がついている分事故も多いです。



シルバーカー

歩行の補助や物品の運搬及び休息に用いるもので、自立歩行が可能な方の使用が前提です。



歩行車での主な事故事例・注意点

- ・歩行車を押していて、つまづいて転倒した。
- ・傾斜（角度のある）の歩道で転倒した。
- ・急に歩行車が折りたたまれ転倒した。
- ・フレームが破損して転倒した。

※ 足先に車輪が付いているため、坂道では思わぬ事故が起きる事があります。

歩行中
本体と利用者が
何らかの原因で離れ
てしまい、その結果と
して転倒する事故が
多いのよ！！



歩行車とシルバーカーの違いとは？

- ・大きな違いは、体重を安定して支える範囲に身体を入れる事ができるか、できないかという点です。
- ・歩行車の方がグリップへの体重負荷が適度に行え、安定した歩行ができますが、シルバーカー（種類にもよりますが）の方が荷物の収納力に優れます。
- ・自立歩行が可能であればシルバーカーの方が便利です。

